

2021年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年1月12日

上場会社名 東洋電機製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6505 URL https://www.toyodenki.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 渡部 朗
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営企画部長(氏名) 中西 俊人 (TEL) 03-5202-8122
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第2四半期の連結業績(2020年6月1日~2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	16,720	△13.8	177	△41.3	355	△6.7	451	△4.1
2020年5月期第2四半期	19,392	△1.2	302	—	380	—	470	221.4

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 △784百万円(—%) 2020年5月期第2四半期 1,054百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	50.49	—
2020年5月期第2四半期	52.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第2四半期	53,878	23,130	42.9
2020年5月期	55,165	24,183	43.8

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 23,130百万円 2020年5月期 24,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年5月期	—	0.00	—	—	—
2021年5月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日~2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	△13.0	250	△76.6	500	△58.6	700	△35.3	78.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) 、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期2Q	9,735,000株	2020年5月期	9,735,000株
② 期末自己株式数	2021年5月期2Q	793,678株	2020年5月期	793,403株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期2Q	8,941,457株	2020年5月期2Q	8,941,949株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年6月1日～2020年11月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続し、政策の後押し等により、一部では回復の動きが見られたものの、総じて厳しい状況が続きました。海外でも、米国経済等一部持ち直しの動きはあるものの先行き不透明感が拭えない状況が続いております。その中で、新型コロナウイルス感染症の影響が収束した中国経済はいち早く回復に転じております。

このような環境のもと、鉄道事業者における車両の新造・置換計画や製造業における設備更新計画の見直し・先送りなどが一部で見られる等、当社グループも新型コロナウイルス感染症の影響を受けました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなっております。

受注高は、前年同期比29.2%減の143億93百万円となりました。

売上高は、前年同期比13.8%減の167億20百万円となりました。

損益面では、営業利益は、前年同期比41.3%減の1億77百万円、経常利益は同6.7%減の3億55百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同4.1%減の4億51百万円となりました。

報告セグメント別の状況は次のとおりです。

<交通事業>

新型コロナウイルス感染症の影響により鉄道事業者の車両の新造・置換計画の先送りが一部に生じていることから、主に受注に影響が出ております。

受注高は、JR向けは増加しましたが、民鉄向け、中国向け、海外(中国以外)向けが減少したことから、前年同期比32.6%減の86億61百万円となりました。

売上高は、海外(中国以外)向けは増加しましたが、JR向けや中国向け、連結子会社の売上高が減少したことから、前年同期比8.7%減の110億78百万円となりました。

セグメント利益は、売上高が減少したものの、工程管理の強化に取組む等、工場採算を向上させたことから、前年同期並みの10億65百万円となりました。

<産業事業>

新型コロナウイルス感染症の影響により、設備新設・更新の先送りが見られたことに加え、顧客と接する活動の制約もあり、受注及び売上に影響が出ております。

受注高は、主に試験機向けおよび加工機向けが減少したことから、前年同期比17.8%減の55億18百万円となりました。

売上高は、主に試験機向け、電源向けが減少したことから、前年同期比22.1%減の50億35百万円となりました。

セグメント利益は、原価管理の強化等に努めたものの、売上高減少の影響により、前年同期比23.0%減の3億75百万円となりました。

<情報機器事業>

受注高は、前期の消費税率改定に伴うソフトウェア改修需要の反動減等により、前年同期比72.5%減の2億10百万円となりました。

売上高は、受注高と同様の事由により、前年同期比23.5%減の6億4百万円となりました。

セグメント利益は、売上高が減少したことから、前年同期比28.9%減の1億75百万円となりました。

※報告セグメント別の売上高については、「外部顧客への売上高」であり、「セグメント間の内部売上高又は振替高」は含みません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計については、現金及び預金の増加13億68百万円、棚卸資産の増加2億38百万円などがありましたが、売上債権の減少6億57百万円、投資有価証券の減少20億94百万円などがあり、前連結会計年度末比12億86百万円減少の538億78百万円となりました。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計については、借入金の増加10億85百万円がありました。仕入債務の減少7億95百万円、繰延税金負債の減少6億38百万円などがあり、前連結会計年度末比2億33百万円減少の307億48百万円となりました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計については、その他有価証券評価差額金の減少12億58百万円などがあり、前連結会計年度末比10億53百万円減少の231億30百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内外の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の懸念も残る等、依然として先行き不透明感は強いものの、各種政策の効果や中国をはじめとする海外経済の回復の動きもあり、設備投資に持ち直しの兆しも見られます。特に中国における鉄道インフラ需要の回復、中でも高速鉄道、都市交通のメンテナンス需要については今後の回復に向けた動きも出始めております。

また、国内においても「ポストコロナ」に向けた新たな顧客ニーズが顕在化しつつある他、脱炭素社会実現に向けた取組みの本格化が見込まれるなど社会インフラの整備や環境保全に深く関わっている当社事業が貢献できる領域はさらに広がっていくものと考えております。

こうした事業環境の変化を受け、当社グループは中期経営計画「リ・バイタライズ2020 (Revitalize2020)」(最終年度:2022年5月期)の見直しを行い、本日、「リ・バイタライズ2022 (Revitalize2022)」として公表いたしました。前半2年間(2019年5月期~2020年5月期)の採算改善の取組みの成果の上に、後半2年間を「稼ぐ力を蓄積し、成長軌道に戻す期間」として事業環境の変化に対応した見直しを行い、引き続き、利益を安定的に生み出す“筋肉質な”事業運営体制の確立と規模の拡大に向けた施策に取り組んでまいります。

なお、2020年11月27日に公表いたしました2021年5月期の通期連結業績予想につきましては、一部案件の売上時期の変更等により、第2四半期における業績予想と実績値に差異が生じましたが、通期業績予想についての変更はありません。

※上記に記載した業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,293	4,661
受取手形及び売掛金	14,135	14,232
電子記録債権	1,538	783
商品及び製品	756	731
仕掛品	3,424	3,472
原材料及び貯蔵品	2,996	3,213
前渡金	13	25
未収入金	39	59
その他	86	151
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	26,284	27,329
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,269	12,286
減価償却累計額	△5,515	△5,721
建物及び構築物(純額)	6,753	6,564
機械装置及び運搬具	8,179	8,300
減価償却累計額	△7,120	△7,301
機械装置及び運搬具(純額)	1,059	998
土地	1,301	1,301
建設仮勘定	86	55
その他	4,654	4,783
減価償却累計額	△3,929	△4,067
その他(純額)	724	715
有形固定資産合計	9,925	9,636
無形固定資産		
ソフトウェア	462	384
ソフトウェア仮勘定	14	14
その他	14	14
無形固定資産合計	490	413
投資その他の資産		
投資有価証券	15,434	13,340
繰延税金資産	170	190
その他	2,865	2,975
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	18,463	16,499
固定資産合計	28,880	26,549
資産合計	55,165	53,878

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,224	1,997
電子記録債務	5,877	5,309
短期借入金	2,207	3,585
未払費用	606	629
未払法人税等	334	374
未払消費税等	310	34
前受金	45	67
預り金	198	201
役員賞与引当金	36	18
賞与引当金	876	911
受注損失引当金	732	920
その他	218	301
流動負債合計	13,669	14,352
固定負債		
長期借入金	12,344	12,051
長期未払金	25	17
繰延税金負債	930	291
退職給付に係る負債	4,010	4,031
その他	3	3
固定負債合計	17,312	16,396
負債合計	30,981	30,748
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,998	4,998
資本剰余金	3,177	3,177
利益剰余金	11,610	11,794
自己株式	△1,280	△1,281
株主資本合計	18,505	18,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,727	4,468
為替換算調整勘定	79	80
退職給付に係る調整累計額	△129	△107
その他の包括利益累計額合計	5,677	4,441
純資産合計	24,183	23,130
負債純資産合計	55,165	53,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2020年11月30日)
売上高	19,392	16,720
売上原価	15,485	13,003
売上総利益	3,907	3,716
販売費及び一般管理費	3,605	3,539
営業利益	302	177
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	164	154
持分法による投資利益	—	23
災害に伴う受取保険金	—	34
雑収入	26	29
営業外収益合計	192	242
営業外費用		
支払利息	46	33
持分法による投資損失	10	—
固定資産廃棄損	0	0
為替差損	31	17
雑損失	24	13
営業外費用合計	114	65
経常利益	380	355
特別利益		
投資有価証券売却益	412	407
特別利益合計	412	407
税金等調整前四半期純利益	793	762
法人税、住民税及び事業税	283	423
法人税等調整額	38	△112
法人税等合計	322	311
四半期純利益	470	451
親会社株主に帰属する四半期純利益	470	451

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	470	451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	603	△1,258
為替換算調整勘定	△9	31
退職給付に係る調整額	23	22
持分法適用会社に対する持分相当額	△33	△30
その他の包括利益合計	583	△1,236
四半期包括利益	1,054	△784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,054	△784
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	793	762
減価償却費	717	673
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	8	34
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	74	21
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△81	192
受取利息及び受取配当金	△165	△154
支払利息	46	33
災害に伴う受取保険金	—	△34
投資有価証券売却損益(△は益)	△412	△407
売上債権の増減額(△は増加)	△784	635
たな卸資産の増減額(△は増加)	22	△244
仕入債務の増減額(△は減少)	△261	△771
前受金の増減額(△は減少)	11	21
未払費用の増減額(△は減少)	38	24
未収消費税等の増減額(△は増加)	△30	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	△512	△276
その他	△86	△39
小計	△625	472
利息及び配当金の受取額	165	154
利息の支払額	△52	△34
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△238	△374
営業活動によるキャッシュ・フロー	△749	218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△363	△211
無形固定資産の取得による支出	△8	△19
投資有価証券の取得による支出	△7	△96
投資有価証券の売却による収入	1,073	693
貸付けによる支出	△26	△15
その他	△352	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	315	322
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	268	1,416
長期借入金の返済による支出	△239	△324
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△267	△267
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△239	822
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△662	1,368
現金及び現金同等物の期首残高	2,240	3,293
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,577	4,661

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	12,139	6,459	790	3	19,392	—	19,392
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	0	—	272	277	△277	—
計	12,144	6,460	790	275	19,670	△277	19,392
セグメント利益	1,017	488	247	4	1,756	△1,454	302

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務等です。

2 セグメント利益の調整額△1,454百万円は、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△1,454百万円です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	11,078	5,035	604	2	16,720	—	16,720
セグメント間の内部売上高又は振替高	10	0	—	178	189	△189	—
計	11,089	5,035	604	181	16,910	△189	16,720
セグメント利益又は損失(△)	1,065	375	175	△19	1,596	△1,419	177

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務等です。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,419百万円は、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△1,420百万円です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産状況

事業の種類別 セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	11,960	63.2	10,927	70.2
産業事業	6,172	32.6	4,403	28.3
情報機器事業	803	4.2	240	1.5
その他	—	—	—	—
合計	18,935	100.0	15,572	100.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

事業の種類別 セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
交通事業	12,859	23,318	8,661	21,743
産業事業	6,711	7,435	5,518	5,841
情報機器事業	767	678	210	146
その他	3	—	2	—
合計	20,341	31,432	14,393	27,731

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売状況

事業の種類別 セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	12,139	62.6	11,078	66.3
産業事業	6,459	33.3	5,035	30.1
情報機器事業	790	4.1	604	3.6
その他	3	0.0	2	0.0
合計	19,392	100.0	16,720	100.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。